



- 全体報告
- 体験発表

株式会社TOLIMS 代表取締役 片野 友貴 様
盛岡第一高等学校：佐久間 佳乃 さん
一関工業高等専門学校：阿部 凌央 さん

- トークセッション

参加費：5,000円（学生無料）

※協賛企業様、個人寄付の皆様は無料招待させていただきます。

定員：200名

【参加申込方法】

下記のQRコードよりお申込みください

2025年
1月4日(土)
10:30~12:00
アイーナ 会議室804

主催：TOLIC 東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター

支援：協賛企業 / 個人寄付いただいた皆様

共催：株式会社イーハトーブ・スクエア / manordaいわて株式会社 / 株式会社TOLIMS

第33回TOLICカンファレンス 第12回プラチナ大賞 優秀賞「医工連携促進賞」受賞記念

- ご挨拶（プラチナ大賞受賞報告） 岩手県副知事 佐々木 淳 様

- ご祝辞 株式会社岩手銀行 頭取 岩山 徹 様

- 公開市民講座「健やかに生きるには ～見守る子育て&骨盤底筋～」

- 1. 「子育て&骨盤底筋」

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 統合保健看護科学分野 生命育成看護科学講座
教授 遠藤 誠之 様

- 2. 「排便は健康のバロメーター ～健康寿命をおしりから支えます！～」

一般社団法人健英会 えさか駅前にしごりおなかとおしりのクリニック
院長 錦織 英知 様

- 高校の取り組み

・盛岡第一高等学校
（テーマ確認中）

- TOLICインターシップ2024報告

【アイカムス・ラボ】
一関工業高等専門学校 小椋 琉晴 さん
【グローバル連携コース】
一関工業高等専門学校 野村 達都人 さん

- 会員企業報告

・東北バイオエンジニアリング株式会社 代表取締役 江面知彦 様
「キッチンで学ぶサイエンス」
・株式会社航和 代表取締役 佐々木 航 様
「医療介護オンライン契約 介護クラウド」
・株式会社IDEAL 真田 覚 様
「骨盤底筋トレーナー“しりアップ・ギュット”製品版ご紹介」
・株式会社TOLIMS 代表取締役 片野 友貴 様
「MEDICA2024出展報告/液滴計測技術標準化」

- 研究報告

「アンカー企業の喪失からの企業家精神の発揚」
東北大学大学院経済学研究科 教授 福嶋 路 様

2025年
1月4日(土)
13:00~17:00
アイーナ 会議室804

MEDICA報告会
TOLICカンファレンス
【共通申込フォーム】



参加費：無料 定員：200名

主催：TOLIC 東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター

共催：いわて産業振興センター / 株式会社イーハトーブ・スクエア / 株式会社TOLIMS

後援：岩手県 / 盛岡市

○ 公開市民講座 講師紹介

1. 「子育て＆骨盤応援団」

大阪大学大学院

医学系研究科保健学専攻 統合保健看護科学分野 生命育成看護科学講座 教授 遠藤 誠之 様

★その1：子育て応援団

現在の日本では核家族化が進み、子育てが「孤育て（ひとりで育てること）」になるケースが増えています。私たちは、次世代の社会（Society5.0）に向けて、すべての妊娠中の方や産後の母親が個別に育児サポートを受けられる仕組みを目指し、最新技術を活用したシステムを開発しています。

★その2：骨盤応援団

骨盤臓器脱とは、膣を通じて膀胱や子宮、腸などの骨盤内の臓器が外に出てしまう状態です。この問題で悩む方々が気軽に受診や相談ができる社会をつくるために、私たちは、誰でも理解しやすい資料を作成し、情報を積極的に発信しています。



2. 「排便は健康のバロメーター ～健康寿命をおしりから支えます！～」

一般社団法人健英会

えさか駅前にしごりおなかとおしりのクリニック 院長 錦織 英知 様

便秘や便失禁といった排便トラブルは、日常生活に著しい制限をもたらす。原因は、食生活の乱れ、肛門括約筋の機能不全、腸の動きの低下の他、肛門や大腸の手術による二次的疾患など様々だ。その症状、原因に応じて適切に対処・治療する必要がある。自分で治せるものか、専門医による治療が必要か。日々の快調な排便が「人生100年時代」健康で幸せに過ごすための第一歩と考える。排便トラブルの主な原因や症例、改善方法を解説し、このたび開発したりハビリ機器も紹介する。



○ 研究報告 講師紹介

「アンカー企業の喪失からの企業家精神の発揚」

東北大学大学院経済学研究科 教授 福嶋 路 様

地域の主要企業ともいえる「アンカー企業」が喪失したり、縮小したりした後に、その地域でスピアウトが叢生することは可能であろうか。どのような条件やメカニズムでそれは生じるのであろうか。本発表ではそのような事象が起こった世界のいくつかの事例をレビューし、そのような現象が生じる条件やメカニズムを考察する。